

 GOOD DESIGN AWARD 2017

外国人向けの「地震 防災マニュアル（文京区版）」が
「2017年度グッドデザイン賞」を受賞
文京区以外の地域への広がりも期待と高評価を獲得

文京学院大学は、外国人を対象とした「地震 防災マニュアル(文京区版)」で、公益財団法人 日本デザイン振興会主催の「2017年度グッドデザイン賞」を受賞しましたのでご報告いたします。

外国人向け「地震 防災マニュアル(文京区版)」とは

本学が2016年3月に制作・配布した「地震 防災マニュアル(文京区版)」は、外国人が地震発生時に適切な対応ができるよう「初動」に絞り、内容が瞬時に理解できるよう「インフォグラフィック」を用いた点が特長です。英語版と中国語版の2種類を制作し、無料配布を行っているほか、WEB上にて、スマートフォンに対応した縦型の英語版・中国語版・日本語版を制作・公開しています。



グッドデザイン賞 審査員によるコメント

「訪日・在留外国人向けに、地震が起きたときの対応を発生からの5分間の行動に絞って作られたマニュアル。地震の無い国から来た外国人が災害時に弱者にならないよう、敢えて言語情報が少なくても伝わるようインフォグラフィックで表現されている。地図を変えることで文京区以外にも適用できる構成になっているため、今後文京区内でのタッチポイントを増やすだけでなく、他の地域へも広がっていくことを期待したい。」

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちのくらしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした公益財団法人 日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。グッドデザイン賞を受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められており、「Gマーク」は「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。

本学では、大学の知見を、インフォグラフィックを活用してさまざまな分野で、社会に貢献する取り組みを進めています。今回受賞した「外国人向け 地震防災マニュアル」もその一環で発表したものです。今回の受賞を契機に、さらなる社会貢献にむけて、大学としての使命を果たしていきたいと思っています。